

海洋プラスチックゴミを 増やさないために



長野県上田染谷丘高校 1年5組 清住唯斗

この課題に関わるSDGsの番号

- **14. 海の豊かさを守ろう**



テーマ設定の理由

- 海洋汚染の問題が近年ニュースなどで取り上げられ、世界でも大きな問題となっていることを知ったから。
- 長野県は海に接していないので遠い話だと思っていたが、海のプラスチックゴミの大半は川から海に流入したものだとしり、長野県に住んでいる私達にも関係のある話だと知ったから。

現状

- 世界の海にあるプラスチックごみの量は

合計1億5000万トン以上

の量が存在している



- **海の生き物**が間違っ

てプラスチックごみを食べ、

死んでしまっている

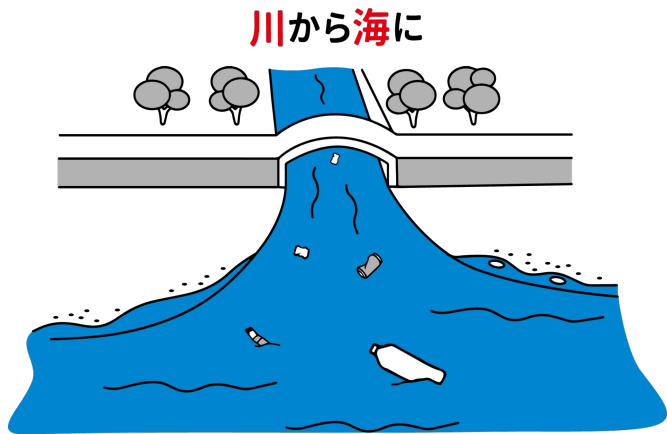


課題

- 海にあるプラスチックごみの大半は、ポイ捨てされたごみが川によって運ばれ、海に流入したものである

→ ペットボトルなどのプラスチックごみの

ポイ捨てをなくすことが重要である



ポイ捨て禁止
Please don't throw away here.

解決策

- ペットボトルなどのプラスチックをリサイクルすることによるメリットがあれば、ポイ捨てをせずリサイクルしてくれるのでは？

→ 持って行くとポイントがたまる
回収機を様々なところへ設置



10代からの提言

- **持って行くとポイントがたまる回収機を
県や自治体が企業と連携し、
もっと普及させてほしい**

感想

- 海洋プラスチックごみの問題は、私達にも関係のあることなので
ごみをポイ捨てしないのは当たり前だが、落ちているごみを見つけたら拾っていききたいと思う